

進路情報

2019. 6. 28 No.2

発行

はまゆう支援学校

育友会進路対策部・進路指導部

卒業生がんばってます！

各事業所のスケジュールや仕事内容が少しわかってきて、見通しをもって仕事に取り組んでいます。



高等部1年生施設見学

施設の仕事を知り、卒業後の進路を考える機会とすることをねらいとして見学を実施しています。

なかよし作業所

就労継続B型作業所



所長様に販売製品の種類や作業内容の説明を聞いた後、作業の様子を見学させていただきました。お盆のお供えの花模様のお菓子が人気だそうです。卒業生の方々が声をかけてくれました。箱折り体験では、真剣な表情で集中して折っていました。

作業所ハッスル

生活介護・就労移行

梅の種抜き
作業
多い時は
1日800
箱も作るそ
うです。



パンフレットを見ながら事業形態や活動内容の説明を聞きました。

作業所フランクコート

就労継続支援A型



最近できた真新しい事業所です。最新のクリーニングの機械がたくさんあり大量のシーツの洗濯がおこなわれています。各工程を詳しく説明してもらったり、質問に答えていただいたりしました。



見学先の事業所の方にお聞きした

働くうえで大切なこと

- ・ しっかりあいさつ、返事
- ・ 時間を守る
- ・ 休まないように体力をつける
- ・ わからないことは何回も聞く
- ・ スピードと正確さ

生徒の感想

- ・ 箱折りができて楽しかった。
- ・ 箱折りちゃんとできた。
- ・ 仕事をするって大変だと思った。
- ・ 時給がいくらか気になった。

所長様の話を真剣によく聞いていたことが印象的でした。働くうえで大切にすることも納得した様子でした。

進路選択に向けて3年年生の取り組み

ハローワーク体験ツアー参加

ハローワークはどんなところか、就職までの準備について話を聞いたり、各窓口の業務内容の説明を聞きながら見学したり、仕事を探すためのパソコン操作の体験をさせてもらったりしました。卒業後に利用する場所ということもあり興味深く話を聞いていました。



施設利用体験実習（就労移行支援作業所）

3年生については、進路を決めていく時期であり、基本的には生徒一人ひとりに合わせた実習（施設利用体験／現場実習）に取り組みますが、1学期は、主にⅢ類型の生徒については、就労移行支援（訓練を受けて就職を目指す）事業所で5日間集団での実習に取り組みます。この実習の通所は、自転車や公共交通を利用して自力で行くことにも取り組んでいます。

個包装の梅を木箱に綺麗に詰める作業をしています。



真剣な表情で1箱ずつ丁寧に折っていました。徐々に1箱折りあげる時間も速くなってきています。

ぼのぼの工房でランチの準備や片付けのお手伝いを体験させていただきました。

